

令和2年10月28日

職員各位

瑞穂市長 森 和之

令和3年度予算編成方針について（訓示）

新年度予算編成に当たり、私からの訓示を申し述べます。

国の来年度予算は、新型コロナウイルス感染症による景気後退で税収減の中、歳出では新型コロナウイルス感染症対策も別枠としていることから一般会計においては7年連続で100兆円を超える見通しで、国債依存度も更に増加する見込みです。昨年度までは基礎的財政収支（プライマリーバランス）の改善を2025年度までに黒字化を目標としていましたが、コロナウイルス感染症による財政出動もあり、国の財政再建の道のりは、さらに厳しくなった状況です。総務省では令和3年度の地方への財政措置として、感染症拡大への対応と地域経済の活性化の両立や防災・減災、国土強靱化や地方創生の重要課題への安定的な税財政基盤の確保、地方交付税を始めとする一般財源総額の確保、自治体トランスフォーメーション等次世代型行政サービスの推進と公共施設の適正配置や老朽化対策等財政マネジメントの強化を地方財政の課題としています。

さて、当市の来年度予算の編成ですが、「第2次総合計画」の後期計画の初年度となります。前期計画からブラッシュアップを行った後期計画を計画期間内に着実に実行し完成させるためのスタートとして、企画・計画・実行を意識してください。よって、新年度予算は、第2次総合計画の後期計画の事業をスタートする予算編成とします。

近年の財政状況を俯瞰しますと、歳入については市税は横ばい、合併算定替えの終了した地方交付税は微減で、歳入全体では横ばいの状況が続いていますが、令和3年度は市税も微減、地方交付税も減が予想され、歳入が上昇する要素は見受けられません。一方で歳出は、インフラの老朽化による維持管理費の他、人件費、物件費の経常的経費の増嵩も免れません。一般会計の予算編成は、基金の取り崩しや起債により財源を賄い、財政調整基金や公共施設整備基金は目減りしている状況です。

財政状況は、単年度で急に悪化するものではないですが、悪化した状況からの改善には長い期間を要します。上記の状況を鑑みると、現在の市の財政状況は徐々に厳しくなっていると考えられます。今の段階から予算構造を見直し、事業の取捨選択を行い、財政の硬直化を緩和する必要があります。

予算編成の段階で、「不要な事業や経費はないか?」、「決算見込みを比較し過大な予算要求でないか?」を第1に意識してください。また、事業の運営・企画においては、「財源確保の手段をどこに求めるのか」、「長期的な市の将来像として望ましいか? (将来負担が過大でないか?)」を明確にし、事業の必要性、公益性の説明責任を十分市民に果たせるよう、最小の経費で最大の効果が上がるよう予算編成に臨んでください。人口増を続けている瑞穂市ですが最近増加率の減少や出生数の減少が表れるようになりました。今の子どもたちが18歳になるまでに、さまざまな活動の中で地域の魅力や良さを見つけ、『瑞穂への愛着』をもってもらえるように、事業の企画にあたっては長期的な市の将来を見据えてください。

特に令和3年度の予算編成については、3点をお願いします。1点目

は、令和2年度において検討している市の国土強靱化地域計画での位置づけ、財源の検討を行い、計画性、経済性の高い事業の立案を進めること。2点目は、新型コロナウイルス感染症と「ポストコロナ」への対応。新型コロナウイルス感染症による市民生活や経済情勢の変化に対しては漫然と既存の事業を編成するのではなく、新たに必要な市民ニーズや行政サービスがないかを検討し、既存事業のスクラップとともに新たな生活様式や新型コロナウイルス感染症に対応した新事業をビルドすること。3点目は既存事業も含め、予算編成にあたってSDGsにおける各事業の位置づけを意識すること。近年社会的にも、SDGsは浸透し、各企業でもSDGsの推進が行われていることから、実施する事業がSDGsと関連があるか？SDGsの各指標に位置付けられるか？を考えながら、予算編成を行ってください。

令和3年度予算の編成にあたっては昨年度に引き続き、「一般財源での枠配分」を予定しています。事業の「取捨選択」、「財源確保」を予算編成において強く意識してもらい、各部局において配分された予算枠の中で不要不急の事業の精査を行ってもらうことをねらいとしています。

市の大規模事業である下水道整備事業、庁舎建設事業、穂積駅周辺整備事業は、将来に向けて必要な事業であり、進めていく必要があると考えています。財源の蓄積を加えると、毎年厳しい予算編成となり、職員の方の労苦も多大となると思いますが、このまちの明るい未来のために、大規模プロジェクトも見据えながら将来に向けた「持続可能な予算編成」は絶対に成し遂げなければならないと考えますので、経費削減や歳入増の努力・工夫を積み重ねていただくよう指示します。